

2022年度第3回常任幹事会議事録

2022年7月9日(土) 17:00～18:00

学校同窓会室およびGoogle Meetを用いたハイブリッド会議

1. 学校の近況報告

(担当: 森本)

- 宿泊行事等は実施予定。
- 父母の会スポーツ大会は盛況。
- 今週で期末試験も終了、来週で学校を終えて再来週から夏休み。
- 夏合宿等も今年から可能に。しかし現実的には難しい部分もある。
- 文化祭は現状オフライン開催の予定。

2. 100周年事業について

(担当: 鈴木)

- 事務局にて7/3に新入幹事向け説明会をオンライン実施。

アーカイブ事業近況

- 3つの活動を進行中
 1. 資料の収集: 芝生と卒業アルバムをデータ化。
 2. 知の収集: ラジオ企画。来週第0回の実施。ゲスト、テーマ等常任幹事に協力してもらいたい。
 3. 資料館の整理

Web事業

- Twitter→反応なし
- Facebook、Instagram →反応あり
 - 模型事業についての告知を行ったところ、Facebookにて18回生の方から協力可能との連絡があった。今年度末なら協力可能との事で返信した。

お弁当事業

- 100人に100個のお弁当を配布する企画だったが1000人全員にいきわたらないなら公平性に欠けるとの指摘を校長からいただいた。趣旨に沿った代替案がなく厳しい状態。
 - 文化祭で食品企画として販売はどうか。(豊田)
 - 今年食品企画を募集していないので難しいのではないか(藤田)

3. 様々なイベント報告

(担当: 伊東・鈴木)

- 6/30宛名ラベル発行依頼済み
- 三十路同期会は事業費予算内の20万+会費の方向でお願いしたい。(豊田)

三十路同期会

- 板橋55回生(担当:鈴木)
 - 来年度開催予定
- 板橋56回生(担当:塩沢/代理:鈴木)
 - 次回常任幹事会までに企画メンバーを確定・開催時期などの報告を予定
 - 塩沢を中心に企画中
- 板橋57回生(担当:池田/代理:鈴木)
 - 12/3開催に向けて企画中

豊洲65回生 第12回成人式:来春実施計画

(伊東・一ノ瀬)

- 会場:見積もり等はまだ出来ず、交渉も可能だったのでここからは予算と交渉次第
- 3月に開催する方向で考えている。
- 会場はサンシャインビルで検討中。定員1000人程度のところへ参加者は150人程度で計画中。
 - 予算は若干オーバーだが新規格ということで承認した。(豊田)
- 予定日を記載した仮案内状を出して参加者を募る

豊洲66回生 第13回成人式:実施計画

(板倉)

- 来年度開催のため特に決まっていない
- 伊東さんから一個下の代のフォローをして欲しいとのことなのでそれを踏まえて開催したい。
- 去年オンラインで成人式の代替の企画をオンラインで行ったため、大学卒業直前のタイミングでの開催を予定。
- 代表幹事変更の可能性あり。

豊洲67回生 第14回成人式:来春実施計画

(伊東)

- 企画運営は西村・金田の2人で行う予定。補助として板倉にも参加してもらう方向でいる。
- 日程が確定しているので宣伝を行う
 - 夏休みの間にエスアイテック等をお願いをする

プレ成人式

- 7月3日の新卒幹事説明会にてプレ成人式を行うことが決定。
- 担当は本多(68)・大塚(68)

4. 芝雄発行について

(担当:平山)

スケジュール案

~7月中旬: mtgなどでトピック決定、準備

~7月末 : 内容(記事・写真)出揃い

~8月中旬: デザイン・印刷データ完成

8月第3週(8/15~19): 入稿!

- このスケジュールでは難しいのではないか(藤田)
- 同窓会に100周年のイベントがある事を周知するために発行するのでそれに間に合うように最大1ヶ月後ろにスケジュールを伸ばしても大丈夫ではないか(藤田・豊田)

篠さん原案・会長の案の位置づけ:

- 写真の掲載・祝辞・思い出などの文の掲載は残す。
- 同窓会歌について: 学校の音楽教員に作曲を依頼したものの、断られたので撤回。

篠さんとの連携について

- 出してくださったアイデアは参考程度に留める。

100周年事業の他の事業チームとの連携について

- 100周年事業のアーカイブス・Webメディア・芝生祭の具体的な紹介を載せる方向で検討をすすめる。連携したい。
- アーカイブス: YouTubeライブの取組みを取り上げるのが良さそうと部内で案がある。
- Webメディア: 連携の方向性について伊東さんと検討中。
- 芝生祭: 従来の芝雄のように、芝生祭そのものと芝雄会出展の告知のみの想定
 - 8月中旬印刷データ完成の予定だと間に合わないかもという懸念あり。
 - 制作スケジュールを少し後ろにずらすので入れられるように調整。

恒例の芝雄的コンテンツの扱い

- 恒例のインタビューや芝雄会の活動紹介など読み物的コンテンツは、余力があれば検討する。制作スケジュールを少し後ろにずらすので前向きに検討する。
- トピックについては前回の広報部会の内容を踏まえ検討。

5. 在校生活動補助

(担当: 稲田・藤田)

- 名称を「芝浦チャレンジアシスト」として生徒向けに広報する。
- 申請: Googleフォーム
- 審査: 常任幹事会にて
- 告知方法
 1. 森本先生名義でClassiの配信
 2. HRでの告知
 3. ポスターでの告知
- 申請を却下することは出来るだけ避けたい(豊田)
- 金額の限度を設定してほしい(豊田)
 - 予算総額50万円を記載する。1件に対する限度額を記載すると、物事を予算に当てはめて考えられてしまい、意図と異なる申請がなされる可能性があると考えている。(藤田)
 - 承知した。総額の記載で良いと思う。(豊田)
- 今年度の予算の在校生補助50万円を利用する、予備費を使う事はあまり考えない(藤田)

6. 芝生祭出展に向けて

(担当: 田中・伊東)

- 二次企画書を提出した。
- 100周年芝生祭キックオフを開催。2つの企画に対して担当者を決めた。
- 常任幹事会は次回が9月のため、諸経費の決裁はこれよりも前に進めたい。常任幹事会を待つと各種発注のスケジュールがタイトになると予想していることから。
 - 適宜、分科会を開催してほしい。(藤田)
- 芝生祭メンバーで8月中旬に会議を予定。芝生祭予算枠から交通費とは別に一人3000円程度の会費を補助しても良いか。
 - 会議費として1人あたり2000円を支給して構わない。(藤田)

7. 芝雄会賞芝生祭

(担当: 稲田・藤田)

- 稲田の担当業務が多いため、他の人に担当者を変更予定。
- 基本は昨年度計画と同様にすすめる。賞種は下表の通り。
 - 投票と集計は芝生祭実行委員会に依頼。
 - 教員投票については直近2年間連続で投票数が芳しく授与に至らなかった。今年度は投票依頼の方法の検討が必要である。

対象	選考	賞	備考
1		最優秀団体賞	
2		優秀団体賞(展示部門)	
3	来場者	優秀団体賞(体験部門)	
4	企画	優秀団体賞(ステージ部門)	
5		優秀団体賞(食品部門)	食品企画がないため
6	芝雄会	優秀賞(芝雄会選考)	
7	教員	特別団体賞	
8	Web	最優秀Web賞	
9		優秀Web賞	
10	来場者	最優秀ポスター賞	
11		優秀ポスター賞	
12	教員	特別ポスター賞	

その他

- 藤田: Googleドライブ「AllShare」を「Googleドライブ」から「共有ドライブ」へ変更する作業を実施する。明日7/10予定。
- 藤田: 生徒会長より100周年コラボ企画を行いたいとご提案あり。次の週末にMTGを開催する。
 - この企画は生徒が主導し、芝雄会は補佐の立ち位置か？
 - 両者の役割分担や立ち位置についても、生徒会とミーティングで協議する。生徒から主体的に連絡をしてもらえたので生徒主導になるのか、生徒主導なら在校生補助費から出せるか、なども引き続き検討する。(藤田)

次回について

第4回常任幹事会

- 9/4(土) 17:00~ 学校同窓会室にて開催

以上